

令和元年7月24日

御中

(一社) 千葉県糖尿病対策推進会議
(公社) 千葉県医師会

千葉県内検査会社各社へのお願いについて (要望)

時下、貴社ますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。

平成28年3月24日に、糖尿病性腎症による透析導入患者の減少を目的に、厚生労働省、日本医師会、日本糖尿病学会(日本糖尿病対策推進会議)の三者が協定を締結し、国を挙げて糖尿病性腎症重症化予防対策が立ち上げられました。

本対策が各都道府県に伝達され、千葉県もこれを受け、千葉県糖尿病性腎症重症化予防対策推進検討会が立ち上げられました。県内各関連団体との協力のもと、「千葉県糖尿病性腎症重症化予防プログラム」が策定、実施されております。

千葉県内では現在、地区医師会単位で本件プログラムの周知講演会を展開しております。

尿中アルブミン定量/クレアチニン比(時に尿たんぱく定量/クレアチニン比)、eGFR(クレアチニンによる推定糸球体濾過量)を定期的に測定し、異常者に対して早期に生活習慣の改善指導を行うことが不可欠です。しかし医療現場ではeGFRの評価や尿中アルブミン/クレアチニン比が必要にも関わらず測定されておらず、特に検査室のない医療機関にその傾向が顕著であるなど問題が浮上しました。

この問題の解決として、検査項目にeGFR、ACR、PCRなどの略語をたて、各検査会社間で腎検査のワンステップオーダー化と略語の統一を行い、一段階(ワンステップ)で啓発運動していくことが必須と考えております。

誠に恐れ入りますが、本要望をご理解いただき、下記要望用件について別添要望先の検査会社間でご検討いただけますようお願い申し上げます。

【要望用件】

- ①～③の腎検査のワンステップオーダーと各地・各検査会社間での略語の統一
- ① eGFR：クレアチニンによる推定糸球体濾過量
 - ② ACR：尿中アルブミン定量/クレアチニン比
 - ③ PCR：尿中蛋白定量/クレアチニン比

【お問い合わせ】

〒260-0026 千葉市中央区千葉港4-1
(一社)千葉県糖尿病対策推進会議 事務局
TEL：043-239-5474/FAX：043-239-5641